

平成27年3月6日

各位

株式会社北陸銀行

### 『昇龍道プロジェクト推進協議会』への参加について

北陸銀行（頭取 庵 栄伸）は、のと共栄信用金庫（理事長 大林 重治）とともに、北陸の金融機関として初めて「昇龍道プロジェクト推進協議会」に本年3月より参加し、同プロジェクト推進に向け協力することとしました。

同協議会は、中部北陸9県の自治体、観光関係団体、観光事業者等が協働して中部北陸圏の知名度向上を図り、主に中華圏および東南アジアからのインバウンドを推進するために組織されたものです。

北陸銀行は、地域内6県に店舗を有していることから、各方面との連携を図り、インバウンド観光客を誘致し、地域活性化を図るため参加いたしました。

まずは、本年6月3日に富山で開催する『ビジネス・サミット2015 ～北陸新幹線開業！「食」と「観光」の大商談会～』において、中華圏の旅行社を招聘し、地域内観光地をPRできるよう取り組んでまいります。

北陸銀行はこれからも、“地方創生”“地域活性化”に向けた取り組みを推進していきます。

### 記

#### ◆昇龍道プロジェクト推進協議会の概要

名 称	昇龍道プロジェクト推進協議会
事務局	中部運輸局企画観光部におき、中部運輸局企画観光部、北陸信越運輸局企画観光部及び中部広域観光推進協議会が共同して務める
目 的	主に中華圏から中部北陸9県へのインバウンドを推進するための課題、すなわち、魅力的な観光資源が凝縮している中部北陸圏の海外へのプロモーション、中部北陸圏によるおもてなしの心と受入環境のレベルアップについて、関係者が、効果的に、かつ、一体感を持って自主的に取り組む。
定 義	「昇龍道」とは、中部北陸9県のエリアを総称する名称とする。「中部北陸9県」とは、愛知県、静岡県、岐阜県、三重県、福井県、石川県、富山県、長野県、滋賀県とする。
構成員	協議会の構成員は、自治体、団体、事業者等とする。協議会の構成員は、協議会の活動方針に賛同し、その取り組みにあたり、自主的かつ参加者相互の連携を重視する。

以上